

放射性セシウムの 暫定規制値		放射性セシウムの 新基準値	
Bq/kg		Bq/kg	
飲料水	200	飲料水	10
牛乳・乳製品	200	牛乳	50
野菜類	500	乳児用食品	50
穀類	500	一般食品	100
肉・卵・魚・その他	500		



◎ 放射性物質基準値、牛乳、乳児用食品は50 Bq
 食品の放射性物質の規制値見直しを検討する厚労省の薬
 事・食品衛生審議会食品衛生分科会放射性物質対策部会が
 22日開かれ、放射性セシウムの新基準値を一般食品は1*
 Bq、飲料水は10 Bqとする事務局の提案を承認した。
 新たな基準値設定に当たっては、食品から許容できる年
 間放射線量を1ミリシーベルト(Sv)とし、食品区分は原
 則1区分だが、乳児や子どもの摂取量が多いことに配慮し、
 粉ミルクなど乳児用食品と牛乳、代替が利かず摂取量が多
 い飲料水については一般食品とは別区分を設け、4区分と
 する。基準値設定の対象核種は放射性セシウムで一括して
 いくことを前回の部会(11月24日)で了承していた。
 乳児用食品には乳児用調製粉乳、フオローアップミルク、
 ベビーフード、乳幼児向け飲料などが含まれ、牛乳には加
 工乳、乳飲料を含み、発酵乳・乳酸菌飲料・チーズなど乳
 製品は一般食品の基準が適用される。
 新基準値案の上限を摂取したと推計しても、年間の被ば
 く線量は0.04ミリSvで介入線量1ミリSv対して小さく

「安全性を十分に見込んだ数値」で
 あることを強調している。新基準値
 はWTO通報、パブリックコメント
 などを経て来年4月1日から適用さ
 れるが、米・牛肉・大豆は経過措置
 が設けられる。

また、1月16日から2月28日にか
 けて全国7カ所ので一般の人を対象に
 説明会を開催、新基準値について説
 明する。

(注) Bqは放射能の強さの単位。Sv
 は放射線による人体への影響を表す
 単位。